

ANGLERS PARADISE

四季の釣り

www.anpara.co.jp

再放送タックル詳細



フィッシングアドバイザー：加治屋浩

へらぶな入門！ビギナーも必見のお手軽、簡単！伊丹もチャレンジ / 四季の釣り / 2014年6月20日 OA



伊丹章のワンポイントアドバイス

大阪府貝塚市にある「水藻フィッシングセンター」で、へらぶなを狙いました。フィッシングアドバイザーはマルキュー・インストラクターの加治屋浩さん。この日は「2014 へらぶなフェアベアマッチ」が開催され、親子やカップルなど、約 100 名が参加。今回は大会の様様を紹介しながら、初心者でも簡単なダンゴエサも説明します。伊丹も久々にへらぶな釣りにチャレンジしてを楽しみました。番組ではダンゴエサや釣り方のポイントなども詳しく解説していますよー！

Tackles

「S DESIGN (エス・デザイン)」は釣り方ごとに理想を求めて作られました。他のエサをブレンドすることなく、基本的に練り加減の調整も不要。ハリ付けの際は丸めやすくシンプルなので状況変化への対応も容易に行なえます。つまり最も簡単で最も釣れる可能性が高いエサなのです。



■S DESIGN (イエロー)

カックから 1m 前後迄の浅ダナ専用。ハリ付けしやすいまとまりのよさと、寄せたらへらぶなにあおられてもエサ抜けしにくい持ちのよさを備えています。

■S DESIGN (ブルー)

ダンゴエサに近い感覚のバラケエサ。しっかりとハリに残りながらゆっくりとばらけます。

■S DESIGN (グリーン)

ボソタッチでありながらまとまりがよく、ハリ付けしやすい。狙ったタナに寄せ続けるバラケ性と、寄せたらへらぶなにあおられてもしっかりと芯残するえさ持ちのよさを高いバランスで実現。

■S DESIGN (レッド)

エサ付けしやすいまとまりのよさを備えたボソエサ。水面での開きを抑えてタナまで一気に沈下。集魚力のある重めの素材がタテ方向にバラけてうわすりを抑えながらへらぶなを強力に寄せ続けます。



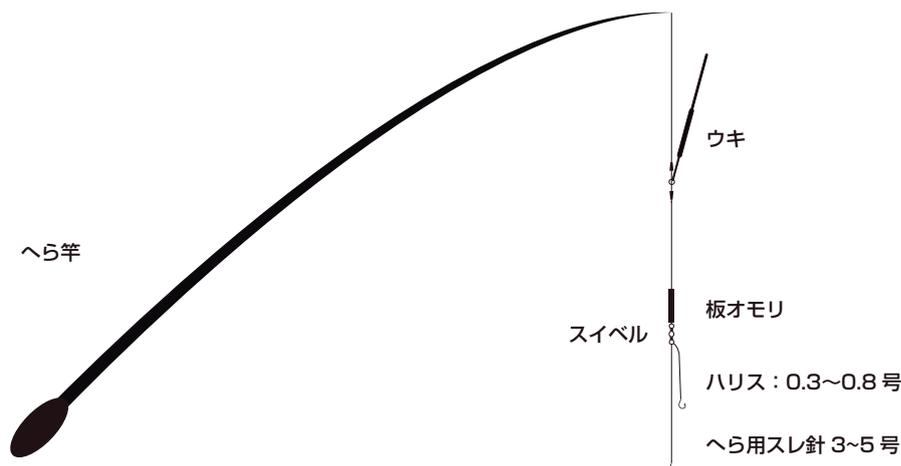
■カ玉ハード

エサ持ちに優れ、ハリ抜けしにくい
抜群のエサ持ちを発揮する、わらびウドンタイプの粒状くわせエサ。寄せたらへらぶなに揉まれてもハリ抜けしにくく、わらびウドンに近い比重なので暖期のウドンセットに最適です。「カ玉」と同様に、ビンから取り出せばすぐに使えます。

■カ玉

ハリに付けるだけで、すぐ使える粒状のくわせエサ
わらびウドンタイプの粒状くわせエサです。使いたいときにサッと取り出しハリに付けるだけ。手にべとつかずハリ付けが簡単。素早い手返しが可能！浅ダナからチョーチン、段差の底釣りやセット釣り用くわせエサとしてオールラウンドに活躍します。

仕掛図



■水藻フィッシングセンター：072-432-7605